

議会ハラスメント根絶検討委員会を設置

令和6年3月に、市議会議員のパワーハラスメントについて、行政監察員に対し匿名での公益目的通報がありました。議会や議員活動は当該通報の対象ではないとして不受理となりました。

しかし、当該通報があった事実をもって、令和6年5月に市長から議長に対し、市議会議員の市職員に対する言動の改善について申し入れがありました。

これを受け、会派代表者会で協議の上、議会運営委員会において条例などの制定や議員の行動指針策定のため、「議会ハラスメント根絶検討委員会」を設置することが決まりました。検討委員会では、令和6年9月定例会の条例案の上程および行動指針案の策定を目指しハラスメントの根絶に向け、協議を重ねています。

また、議員に関するハラスメントの実態把握のため、市は管理職対象に、また、議会は議員対象にそれぞれ実施したアンケート結果の一部を報告します。

市議会議員の市職員に対する言動の改善について(申し入れ)

特定の市議会議員から市職員に対し、パワーハラスメントに該当する可能性のある言動が報告されており、再三の申し入れにもかかわらず改善がみられないため、次の4点の改善と即時実行を求める。

- (1) 第三者委員会の設置
- (2) 問題行動の監視と報告体制の強化
- (3) ハラスメント根絶に向けた風土づくり
- (4) ハラスメント根絶に向けた倫理規定の例規整備の検証

議会ハラスメント根絶検討委員会

市議会としてハラスメント等を防止し、対応策を検討するための委員会。

所掌事項

- (1) ハラスメント根絶に関する条例案及び関連する例規案等の策定に関すること
- (2) 市議会におけるハラスメント根絶に関する行動指針案の策定に関すること
- (3) その他議長が必要と認めること

委員

委員長：肥後淳三 副委員長：林政徳
委員：松岡信生、福田秀章、北本節代、井上昭吾、水元サユミ

ハラスメント実態調査アンケートの結果

働きやすい職場環境の実現に向けて、ハラスメントに関する実態を把握するため、市は管理職対象(177人)に、また、議会は議員対象(22人)にそれぞれアンケートを実施しました。

議員からのハラスメントに関する実態調査アンケート結果

対象者 市管理職(回答者171人)

Q 議員からハラスメントを受けたことがありますか。どのようなハラスメントでしたか。

A ある：65人
威圧的・高圧的な言動や態度をされた(57件)、対応や回答(答弁)に罵倒された(39件)、大声で叱責された(30件)など

Q 職員が議員からハラスメントを受けているのを見た(聞いた)ことがありますか。どのようなハラスメントでしたか。

A ある：91人
威圧的・高圧的な言動や態度をされていた(78件)、対応や回答(答弁)に罵倒されていた(53件)、大声で叱責されていた(48件)など

その他、全18問にわたるアンケートが行われました。

詳細はこちらをご覧ください。



議員へのハラスメントに関する実態調査アンケート結果

対象者 議員(回答者19人)

Q 他の議員からハラスメントを受けたことがありますか。どのようなハラスメントでしたか。

A ある：7人
威圧的・高圧的な言動や態度をされた(6件)、大声で叱責された(4件)、個人を攻撃する発言をされた(3件)など

Q 議員が議員からハラスメントを受けているのを見た(聞いた)ことがありますか。どのようなハラスメントでしたか。

A ある：12人
威圧的・高圧的な言動や態度をされていた(5件)、大声で叱責されていた(5件)、個人を攻撃する発言をされていた(3件)など

その他、職員から議員へのハラスメントに関する設問も含め、全35問にわたるアンケートを行いました。

集計結果につきましては、まとまり次第、市ホームページに掲載いたします。

令和5年度

政務活動費

政務活動費とは、地方自治法に基づいて、市議会議員が政策の調査や研究のために必要な経費として使うことができるものです。

研修会等への参加費や、議員活動・市政の報告等を行うための広報印刷費、研究資料の作成費など多岐にわたって活用されています。

Point!



- 「三田市議会政務活動費の交付に関する条例第2条」に基づき、会派支給または、個人支給のどちらかを議員が選択します。
- 1人当たりの年間交付額は、条例に基づき72万円としています。

詳細はこちら



交付対象者 会派または個人	盟政会 (5人)	公明党 (3人)	日本共産党 三田市議団 (3人)	厚地 弘行 (新政みらい)	北本 節代 (新政みらい)	佐貫 尚子 (新政みらい)	中田 哲 (新政みらい)
交付額	3,600,000円	2,160,000円	2,160,000円	720,000円	720,000円	720,000円	720,000円
支出額	2,840,433円	802,167円	2,070,620円	637,881円	302,872円	335,812円	711,836円
返納額	759,567円	1,357,833円	89,380円	82,119円	417,128円	384,188円	8,164円
費目別支出額	研究研修費	544,580円	41,550円	0円	83,100円	0円	0円
	調査旅費	844,099円	0円	168,250円	110,318円	41,895円	106,692円
	資料作成費	251,783円	58,685円	320円	34,561円	29,865円	41,843円
	資料購入費	428,680円	226,446円	116,333円	94,132円	125,518円	81,862円
	要請・陳情活動費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	広報広聴費	197,950円	0円	964,555円	236,350円	0円	0円
	備品費	12,333円	0円	0円	0円	0円	0円
	通信運搬費	548,208円	394,162円	331,948円	79,420円	105,594円	88,495円
	事務所費	12,800円	81,324円	489,214円	0円	0円	16,920円

交付対象者 会派または個人	檜田 充 (市民の会)	美藤 和広 (市民の会)	肥後 淳三 (市民の会)	林 政徳 (日本維新の会 三田)	福本 愛 (日本維新の会 三田) ※8月～3月	関口 正人 (無会派) ※8月～3月	井上 昭吾 (無会派)
交付額	720,000円	720,000円	720,000円	720,000円	480,000円	480,000円	720,000円
支出額	614,425円	558,151円	394,216円	547,520円	389,322円	299,750円	534,789円
返納額	105,575円	161,849円	325,784円	172,480円	90,678円	180,250円	185,211円
費目別支出額	研究研修費	226,080円	41,495円	94,160円	485,480円	357,370円	0円
	調査旅費	106,030円	64,042円	102,400円	0円	0円	0円
	資料作成費	40,026円	91,530円	53,002円	0円	11,236円	0円
	資料購入費	62,432円	181,022円	34,228円	39,600円	0円	23,100円
	要請・陳情活動費	0円	0円	0円	0円	0円	0円
	広報広聴費	0円	0円	0円	0円	0円	261,690円
	備品費	0円	9,638円	0円	0円	0円	0円
	通信運搬費	107,032円	97,599円	37,599円	22,440円	20,716円	14,960円
	事務所費	72,825円	72,825円	72,827円	0円	0円	0円

※会派別に取りまとめた令和元年度から令和5年度の政務活動費の資料(精算書、報告書等)は、議会事務局で保管しておりますので、閲覧を希望される方は、お問い合わせください。